

---

## 編集後記

---

本号が、私が編集委員長として担当させて頂く最後の号になります。編集委員長を務めさせて頂いた3年の間にJSA誌に対する私の認識が大きく変わりました。それまでは、お恥ずかしながらJSA誌に対して学術雑誌の一つという認識でした。しかし、SASJの会員の方々にどのようなJSA誌の記事が必要かをお尋ねする過程で「表面分析の細かい技術について、記録に残さなければその技術は消失してしまう」という危機感を多くの方がお持ちだということが分かりました。優れた成果は論文の形で残りますが、それを支えた細かい技術や失敗事例や背景にある技術思想については、表面分析の現場の業務に重要であるにも関わらず記録されずに若い世代に伝わらない、その危機感です。それに対する重要な解決策の一つがJSA誌だと分かりました。いわゆる一流誌(?)のように自身の結果の素晴らしさをアピールするためではなく、表面分析に関するあらゆる情報を分かり易い形で記録するその行為こそがJSA誌の意義であると思います。気づくのが遅いと諸兄に叱られそうですが、最期に当たり率直な気持ちを記させて頂きました。(吉川)

---

## JSA Journal of Surface Analysis

---

JSA 編集委員会 jsa@sasj.jp Tel: 029-859-2451

編集委員長：吉川英樹 (物質・材料研究機構)

編集理事：佐藤美知子 (富士通クオリティ・ラボ)

編集委員：阿部芳巳 (三菱化学科学技術研究センター)、井上雅彦 (摂南大学)、  
伊藤博人 (コニカミノルタ)、大友晋哉 (古河電気工業)、大村和世 (東北大学)、  
木村昌弘 (JX 日鉱日石金属)、熊谷和博 (産業技術総合研究所)、  
眞田則明 (アルバック・ファイ)、鈴木峰晴 (筑波大学)、田沼繁夫 (物質・材料研究機構)、  
當麻肇 (日産アーク)、永富隆清 (旭化成)、橋本哲 (JFE テクノリサーチ)、  
吉原一紘 (オミクロンナノテクノロジー・ジャパン)

---

### SASJ: International Advisory Board

J. T. Grant (University of Dayton, USA)

H. J. Kang (Chungbuk National University, Korea)

S. Hofmann (Max-Planck-Institute for Metals Research, Germany)

A. Jablonski (Institute of Physical Chemistry, Poland)

C. J. Powell (National Institute of Standards and Technology, USA)

M. P. Seah (National Physical Laboratory, UK)

Y. C. Ling (National Tsing Hua University, Taiwan)

---

### Journal of Surface Analysis Vol. 21, No.3

編集・発行：一般社団法人表面分析研究会

<http://www.sasj.jp/>

2015年3月6日 印刷

2015年3月10日 発行

発行所：〒108-0074 東京都港区高輪 3-6-7

一般社団法人表面分析研究会

電話：03-3473-6878 FAX：03-3473-6862

Printed: March 3, 2015

Published: March 10, 2015

Published by

The Surface Analysis Society of Japan

Takanawa 3-6-7, Minato-ku, Tokyo 108-0074

Tel: +81-3-3473-6878 Fax: +81-3-3473-6862